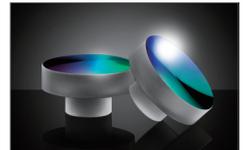


PRESS RELEASE

エドモンド・オプティクスのステムミラーが表面応力や歪みを低減

2022年8月(東京都文京区) – Edmund Optics®(EO)の日本法人、エドモンド・オプティクス・ジャパン株式会社は、幅広い波長帯域に対応する様々なコーティングを施したステムミラーのラインナップを拡充することで在庫販売製品をさらに拡大した。今回の製品拡大は、アプリケーション独自の要求に対する光学インテグレーターの選択肢を増やし、迅速な試作や製品開発を可能にする。



オプティクスを取り付ける際、応力による反射面の歪みによって波面誤差や性能劣化を招く可能性があるが、ステムミラーはこれを防ぐ独自の形状を有している。このミラーは、ミラー端部ではなくミラー裏面から突き出たステム部でキネマティックマウントと接触するため、ミラーの光学面に加えられる応力はほぼ取り除かれ、従来の方法で取り付けられた表面鏡型のミラーに比べて表面の平面度や性能が向上する。ステムミラーは従来型ミラーよりも2倍優れた平面度を維持することが示されている。

[TECHSPEC® 金属膜コート付きステムミラー](#)は、反射強化アルミニウム、保護膜付き金、保護膜付き銀のコーティングオプションがあり、可視および赤外スペクトルでのビームステアリングや反射用途に使用可能。[TECHSPEC® 広帯域誘電体膜コート付きステムミラー](#)は、反射率を向上させエネルギー損失と散乱を最小限に抑えることにより、システム性能を向上させる。[TECHSPEC® レーザー用ステムミラー](#)は、設計波長355nm、532nm、1064nmのコーティングオプションがあり、YbドープレーザーやNd:YAGレーザーなどの固体レーザーやファイバーレーザーに最適。

これらの製品のほか、エドモンド・オプティクスのその他の新製品は、www.edmundoptics.jpの[新製品](#)ページで確認することができる。

Edmund Optics について：

Edmund Optics® (EO) は、1942年の創業以来、ライフサイエンス、バイオメディカル、工業検査、半導体、研究開発、防衛をはじめとする様々な市場にサービスを展開するオプティクス、イメージング、フォトニクス技術の大手グローバルサプライヤーです。光学部品、マルチエレメントレンズ、イメージングシステム、オプトメカニカル装置の幅広い設計や製造を行いながら、在庫販売品と特注品の大量生産でOEMアプリケーションをサポートしています。世界十数カ所の主要施設で事業展開するEdmund Opticsは、1,100人以上の従業員を抱え、今もなお拡大を続けています。日本のお客様は、現地法人のエドモンド・オプティクス・ジャパン株式会社がサービスいたします。製品の購入は、03-3944-6210への電話、日本語版カタログ、あるいはウェブサイト www.edmundoptics.jp から行うことができます。